



日本国特許庁  
PATENT OFFICE  
JAPANESE GOVERNMENT

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されて  
いる事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed  
with this Office.

出願年月日

Date of Application:

2000年 3月10日

出願番号

Application Number:

特願2000-067824

願人

Applicant(s):

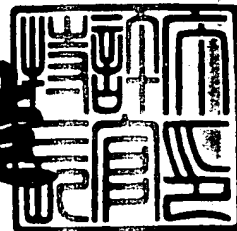
有限会社ハートギフト

CERTIFIED COPY OF  
THIS PAGE BLANK (USPTO)  
PRIORITY DOCUMENT

2001年 3月 9日

特許庁長官  
Commissioner,  
Patent Office

及川耕造



出証番号 出証特2001-3018224

【書類名】 特許願

【整理番号】 P0358HG01

【提出日】 平成12年 3月10日

【あて先】 特許庁長官 殿

【発明者】

    【住所又は居所】 兵庫県西宮市樋の池町 2 7 - 1 4 - 6 0 5

    【氏名】 池田 文子

【特許出願人】

    【住所又は居所】 兵庫県西宮市樋の池町 2 7 - 1 4 - 6 0 5

    【氏名又は名称】 有限会社ハートギフト

【代理人】

    【識別番号】 100104581

    【弁理士】

    【氏名又は名称】 宮崎 伊章

【手数料の表示】

    【予納台帳番号】 049456

    【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

    【物件名】 明細書 1

    【物件名】 要約書 1

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 オンラインギフト方法

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 通信ネットワークを利用してギフト商品を贈答するシステムであって、被贈答人が自ら登録した登録情報を基にして、贈答人が被贈答人に対するギフト商品を選択して贈答するオンラインギフト方法。

【請求項 2】 被贈答人の登録情報に、趣味、欲しい物、好みの物、好みの色又は模様、興味ある物、最近の予定、記念日、家族構成、性別、年齢から選択された少なくとも 1 つの情報が少なくとも含まれている請求項 1 記載のオンラインギフト方法。

【請求項 3】 ギフト商品取扱い業者が、被贈答人に関する記念日前に、当該被贈答人の登録情報を基にして選択した好適なギフト商品情報を、前記記念日情報とともに、贈答人に電子メールを用いて提供する請求項 1 又は 2 記載のオンラインギフト方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、相手の欲しい物又は好みの物を贈答することができるオンラインギフト方法に関する。

【0002】

【従来技術】

従来、ギフト商品を贈答する場合、贈答する側である贈答人は、贈答される側である被贈答人と過去に会話した内容を基にして、欲しい物又は好みの物と思われる商品を贈答していた。また、欲していない物を送って被贈答人に迷惑をかけないためには、無難な物を贈答するしかなかった。

【0003】

また、近年、インターネット等の通信ネットワークを利用するユーザが増加しており、ギフト商品の贈答方法においても、このような通信ネットワークを利用した方法が行われている。

【 0 0 0 4 】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、このような従来の贈答方法では、贈答人は、被贈答人が本当に欲している商品や好みの商品を、被贈答人に確認しなければ、贈答することができない。

【 0 0 0 5 】

従って、本発明の目的は、通信ネットワークを利用してギフト商品を贈答するシステムにおいて、贈答される側である被贈答人自らの登録情報を基にして、贈答する側である贈答人がギフト商品を選択して贈答することができるオンラインギフト方法を提供することにある。

【 0 0 0 6 】

【課題を解決するための手段】

本発明では、鋭意検討の結果、通信ネットワークを利用してギフト商品を贈答するシステムであって、被贈答人が自ら登録した登録情報を基にして、贈答人が被贈答人に対するギフト商品を選択して贈答するオンラインギフト方法を採用した。

【 0 0 0 7 】

従って、本発明では、贈答される側である被贈答人が自ら登録した登録情報を基にして、贈答する側である贈答人がギフト商品を選ぶことができるため、贈答人は被贈答人の欲しい物又は好みの物を贈答することができる。そのため、贈答人が被贈答人にどのような物が欲しいか聞かなくても、被贈答人の欲しい物又は好みの物に関する最新の情報を得て、ギフト商品を選択して贈答することができる。従って、贈答人は被贈答人に対して、全く知られることなく、当該被贈答人の欲している物又は好んでいる物を贈答することができる。

【 0 0 0 8 】

また、贈答人は最近被贈答人と会話をしていなくても、現在被贈答人が欲している物又は好んでいる物を知ることができるため、被贈答人が忙しくて又は遠距離で離れていて最近連絡が取れない場合でも、被贈答人にとって好適な物を贈答することができる。

## 【 0 0 0 9 】

特に、通信ネットワークを利用しているので、贈答人は、通信ネットワークに接続することができる機器（以下、「ネット接続機器」と称する場合がある）を用いて、家に居ながらであっても、或いはあらゆる場所であっても、相手（被贈答人）が欲している又は好んでいるギフト商品を選んで贈ることができる。そのため、ギフト商品を取り扱っている店舗に足を運ぶ必要はない。また、注文する時間にも制限はなく、24時間いつでも注文を行うことができる。

## 【 0 0 1 0 】

また、通信ネットワークを用いているので、被贈答人の登録情報を速やかに得ることができ、しかもギフト商品の注文も速やかに行うことができる。

## 【 0 0 1 1 】

一方、贈答を受ける側の被贈答人は、通信ネットワークを用いて登録を行うことができる。そのため、地理的制限や時間的制限が全くなく、ネット接続機器を用いて、いつでも登録を行うことが可能である。

## 【 0 0 1 2 】

本発明のオンラインギフト方法では、被贈答人の登録情報に、趣味、欲しい物、好みの物、好みの色又は模様、興味ある物、最近の予定、記念日、家族構成、性別、年齢から選択された少なくとも1つの情報が少なくとも含まれていることが好ましい。

## 【 0 0 1 3 】

特に、本発明のオンラインギフト方法では、ギフト商品取扱い業者が、被贈答人に関する記念日前に、当該被贈答人の登録情報を基にして選択した好適なギフト商品情報を、前記記念日情報とともに、贈答人に電子メールを用いて提供することが最適である。このような形態を有していると、贈答人は、被贈答人の記念日を忘れていても又は知らなくても、記念日情報とともに、現在被贈答人にとって好適なギフト商品情報を得ることができ、その記念日に被贈答人にとって好適なギフト商品を贈答することができる。

## 【 0 0 1 4 】

## 【発明の実施の形態】

本発明では、贈答人自身が登録をし、このとき、贈答人が贈り物を贈りたい相手である被贈答人も登録していれば、当該被贈答人の登録情報をデータアドバイスとして用いることができる。

【 0 0 1 5 】

本発明では、被贈答人（相手）の登録情報を、贈答人（自分）自身の関連情報として取り込むことができる。すなわち、いわゆるマイカタログとして利用することができる。

【 0 0 1 6 】

登録すると、そのユーザ専用のホームページが作成されてもよい。

【 0 0 1 7 】

登録に際しては、氏名又は名称、住所又は居所、電話番号、電子メールアドレス、クレジットカード等のカード情報の他、趣味、欲しい物、自分の好み（例えば、好みの物、好みの色又は模様など）、興味ある物、最近の予定、記念日、家族構成などを登録することができる。

【 0 0 1 8 】

本発明の方法では、被贈答人（相手）の記念日が近づくと、その被贈答人に対するお勧め商品を、贈答人に提案することができる。ギフト商品取扱い業者は、登録情報を参照して、お勧め商品を選んでいる。

【 0 0 1 9 】

このようなお勧め商品としては、種々のデータを蓄積することにより、より豊富な商品群からその人に適した好適な商品を提案することができる。

【 0 0 2 0 】

お勧め商品としては、1つの商品だけではなく、複数の商品からなる商品群を提案することができる。お勧め商品として、お勧め商品群が提案された場合、贈答人は、相手が気に入ると思われる商品群から、贈答人自身が相手が最も気に入ると考える商品を選択することができ、贈答人自身の考えもギフト商品の中に取り込むことができる。

【 0 0 2 1 】

また、贈答人である利用者は、商品の購入に際してメッセージの付加を申し込

むことができる。このような形態では、ギフト商品取扱い業者がその商品を送る前に（例えば、商品の申し込みとともに）、利用者が商品に付けるメッセージをギフト商品取扱い業者に知らせることにより、メッセージ付のギフト商品を贈答人から被贈答人に贈ることができる。

【0022】

なお、贈答人は商品に係るラッピングも選択することができる。特に、被贈答人の登録事項に好きな色や模様などが含まれていると、その商品に係るラッピングが被贈答人に適した色や模様のものであるとすることができる構成を採用することができる。

【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 通信ネットワークを利用して、贈答される側である被贈答人自らの登録情報を基にして、贈答する側である贈答人がギフト商品を選択して贈答することができるオンラインギフト方法。

【解決手段】 通信ネットワークを利用してギフト商品を贈答するシステムであって、被贈答人が自ら登録した登録情報を基にして、贈答人が被贈答人に対するギフト商品を選択して贈答するオンラインギフト方法。

【選択図】 なし



出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [500104048]

1. 変更年月日 2000年 3月10日  
[変更理由] 新規登録  
住 所 兵庫県西宮市樋の池町27-14-605  
氏 名 有限会社ハートギフト